

「介護現場で働く外国人の方から意見を聞く会」での内容

外国人の方から各質問に対して、以下のような回答、意見がありました。
受け入れや、職場環境の改善にお役立てください。

・日本の介護事業所で働く目的

将来自分の大切な人(祖父母・両親)の世話をするため、幸せにするため
高齢者の介護を経験して介護の技術を学びたい
介護の知識を養いたい
高齢者と会話することが好き
介護の仕事をすれば高齢者と話をするチャンスがたくさんある
母国に帰ったら日本の介護を教えたい
人と人とのつながりがあり、やりがいがある
留学、養成学校で学んだことを実践に応用できる
介護の仕事は安定しているため
高齢者と過ごすことが好き
利用者のお世話をしたい
母国ではまだ介護の仕事はない、介護の仕事に興味があった
日本語・日本の文化に興味があった
母国で高齢者が増えてくる、母国に帰ったら役に立つことがある

・介護現場で働き始める時に心配だったこと

夜勤時の急変時対応が看護師の方がみえるまで一人のため不安
日本語が話せないため心配した
利用者の名前を覚えるのが難しかった
コミュニケーションが上手にとれないこと
話の内容が理解できない
自分が話したことも伝わらないことがあったため毎日勉強した
利用者のことが理解できるか心配だった
人間関係
正しい日本語を勉強したが方言などを話すため分からなかった
分からない時に質問するため、めんどうと思われぬか心配した
急変時の対応
介護の技術

・介護の仕事でよかったこと嬉しかったこと

利用者から嬉しい言葉やありがとうの言葉を言っていただけるとやりがいを感じる
人にやさしくなれる
相手の気持ちを理解できる
人生の先輩から知識や色々学ぶ事が多い
利用者のお手伝いができること
利用者との話やありがとうの言葉が嬉しい
たくさん話ができること
色々教えていただけ成長できた
日本の文化も体験できた

・介護の仕事で困ったこと

利用者と何を話したらいいのかわからなかった
少ない人数で勤務を組んでいるため身体的負担が多くなり、腰の痛みや身体的不調がでてきてしまうことがあった
夜勤等で生活が不規則になり体調を悪くしてしまうことがあった
文化の違いがあった
認知症の介護はひとりひとり違うため、その方にあった方法を考えている
日本の言葉はいろいろな意味があって理解するのが大変だった
日本語が分からないことがある
介護技術が難しい

・介護技術はどこで学んだか

母国で日本語とともに少し学んだ
仕事をしながら先輩やリーダーに教えてもらった
実務者研修を受けたくさんの技術を学んだ
休みの日には YouTube を見て情報を得て技術を学んだ
日本に来る前に日本語学校で学んだ
会社に入る前にも組合で勉強した
本を読んで勉強した

・記録について

iPad・パソコンで記録している
個人記録はアプリだが介護日誌は手書き
分からないことは指導者と一緒に記録している
一人の時は調べて記録している(インターネット)

はじめは記録業務は行わず、あとから記録業務をするようになった
はじめは先輩に教えてもらい、できるようになったら自分で行っている
分かりやすい文章で具体的に記録している
普段と違うことやアクシデントがあった時の報告は特に難しい
専門用語が難しい

・私生活で困ったこと

電車やバスを使ったことがなかったので困った
切符の買い方や行き方が分からなかった
ごみの分別、捨て方が分からなかった
自転車しかないのて遠いところになかなか行けない
イスラム教のため食べてはいけないものや飲んではいけないものがある
日本は豚肉を多く使っている
断食の期間がある
母国に冬がなかったため冬に慣れるのに大変だった
冬の車の運転が大変だった
日本の電気代や水道代が高い
移動が大変、バスの回数も少ない
一人で住んでいるため時々さみしいと感じる時がある
自転車のため天気が悪い時が大変
自宅付近に坂道があるので大変
一人ならいいが結婚や子供がいたら大変

・住まいや環境で嬉しかったこと

同じアパートに住んでいる他の国の友達ができる
一人で住んでいるが自由にできて嬉しい
静かなところで嬉しい

・買物について

アパートの近くにスーパーがある
インターネットで買い物もしている
まとめ買いをしている
近くにスーパーがあるが高い
時々友達と一緒に遠い安いスーパーへ行き、まとめ買いしている
割引や値段が安いお店に行き買物している

・お祈りについて

休憩時間に行っている

休憩室・特別な場所は作っていただいていない

アパートが近いので休憩時間に帰って行っている

夜勤の時は行っていない、帰ってから行っている

・交通手段

自転車

バイク(母国のバイク免許があったため変更を行った)

自動車(休みの日に日本の自動車学校へ通った・会社の車に乗ることがある)

・職場にお願いしたいこと

夜勤の時間を減らしたい

夜勤明けの日でも会議等があると一日休めないため体に負担がある

夜勤手当を考えてほしい

施設で介護技術等の研修があると嬉しい

色々なことをもっと教えてほしい

日本語と介護技術を教えてほしい

研修やクラスがあると嬉しい

わからないことはゆっくりわかりやすく教えてくれると嬉しい

皆さんとなかよく仕事をしていきたい

ミスがあったらやさしい言葉で説明してほしい

介護福祉士の勉強は一人だと難しい、研修クラスがあると嬉しい

・将来の夢・目標

家族や自分のためにずっと日本にいたい

家族にきれいな家を建てたい

家族が幸せな生活を送れるよう仕事を頑張りたい

日本で勉強したことを生かし母国で役立てたい

家族を日本に呼び一緒に暮らしたい

介護福祉士資格をとりたい

日本語検定 N1に合格したい

日本で長く住み続けたい

母国で施設を開きたい

日本語の上達のため勉強を頑張る

母国で高齢者のお世話をしたい

・職場で外国人の窓口・担当している方
事務長・リーダー

・住まいについて
一軒家で共同生活(2~5人)
同じ施設・フロアは違う・同じ法人だが事業所は別
アパート(1~2人)
家賃(3~5万)
水道光熱費で1万・家賃は会社負担

・ベトナムの方で仕事で文化の違いを感じることもあるか
ベトナムは休憩時間が長いが日本は45分~1時間
特に違いを感じることはない

・英語が話せる職員がいると助かるか
日本語で問題ない
英語を話せる人がいたほうがいいというわけではない
日本語を勉強したい

・転職した理由
結婚したため

・日本語検定について
検定料金もかかる
日本に来て勉強をして級が上がった

・利用者とのコミュニケーション、言葉で困ること
方言や昔の言葉
勉強した言葉と違った
認知症の方の対応(同じことを繰り返し話されることへの対応)

要望

外国人に対する日本語や技術、介護福祉士の研修やクラスが職場ではなく県であるとい
い。外国人同士の交流もできる。